



2024年2月19日
カトーレック株式会社
EMS事業本部

祝 H3 ロケット打上げ成功

2024年2月17日、鹿児島県の種子島宇宙センターからH3ロケット試験機2号機が打上げられました。衛星は予定の軌道に投入され、打上げは成功しました。

(JAXA ニュースリリース：https://www.jaxa.jp/press/2024/02/20240217-1_j.html)

H3ロケットは、宇宙航空研究開発機構(JAXA)と三菱重工業が開発した次期基幹ロケットであり、2001年から運用中の「H2A」の後継機で、人工衛星の大型化に対応する高性能と低コストを両立させ、宇宙開発利用の大黒柱となります。

当社は、H3ロケットのメインエンジン[LE-9]に搭載された制御基板のアートワーク(パターン設計)および製造を担いました。JIS-Q-9100に準拠したQMSを構築、更に宇宙機器の実装規格であるJERGに準拠し、耐振、防湿、異物対策等、高品質のモノづくりを実現する治工具を自社で設計・制作。H3ロケットが目指す「柔軟性」「高信頼性」「低価格」の実現に貢献しました。

当社は、EMS(Electronics Manufacturing Service)として電子機器に幅広く使用されるプリント基板の実装を中心に、設計から資材調達、完成品の組立までトータルなサービスを提供しています。生産拠点は、日本、中国、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム、マレーシア、インド、メキシコの9カ国に12工場を数え、OA、車載、家電、産業、医療、航空/宇宙など多様な製品を生産しています。

<問合せ先>

■本リリース内容：東京本社(松本) [TEL:03-5683-7000](tel:03-5683-7000)